



自然災害発生のメカニズムを学ぶ 「Dr.ナダレンジャーの自然災害科学実験教室」の開催について

つくばエキスポセンター（館長：木阪 崇司 所在地：茨城県つくば市吾妻2 - 9）は、2007年11月10日（土）、24日（土）及び25日（日）に「Dr.ナダレンジャーの自然災害科学実験教室」を開催いたします。

当館では筑波研究学園都市にある科学館としての特色を活かし、昨年の3月から常設展示「研究機関等紹介コーナー」においてつくば市にある研究機関の活動を紹介するとともに、研究者との交流を育み展示内容の理解を深めるイベントを企画・開催しております。

今回のイベントは9月5日（水）から始まった、様々な自然災害の研究を行う独立行政法人 防災科学技術研究所の展示に関連するもので、地震、雪崩、落石、台風などの発生メカニズムをDr.ナダレンジャーこと納口恭明（のうぐちやすあき）先生がユニークな実験で紹介いたします。

<Dr.ナダレンジャーの自然災害科学実験教室概要>

内容 雪崩シミュレーターを用いた雪崩の観察や液状化実験装置「エッキー」の工作など、自然災害発生のメカニズムをDr.ナダレンジャーがユニークな実験で紹介します。

まめ知識編では実験に加え屋外で“サバメシ（サバイバル・メシタキ）”の炊飯方法の実演などを行います。

特別編では事前にご予約頂いた来館者を対象に、ワークショップ形式で自然災害に関する実験や工作を行います。

日時 11月10日（土）15：00～15：30
24日（土）13：00～13：30、14：00～14：30（まめ知識編）
25日（日）13：30～16：00（特別編）

特別編への参加は事前予約が必要。館内及びつくばエキスポセンターホームページ（<http://www.expo-center.or.jp/>）で予約を受け付けております。

場所 つくばエキスポセンター 1階エントランスホール、屋外展示場

料金 無料（ただし、入場料は必要）

協力 独立行政法人 防災科学技術研究所

<このリリースに関するお問い合わせ先>

つくばエキスポセンター広報担当 小林 / 濱 / 山口

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-9 TEL:029-858-1100 FAX:029-858-1107

<内容に関するお問い合わせ先>

・Dr.ナダレンジャーに関するお問い合わせ

（独）防災科学技術研究所 防災システム研究センター：納口恭明

TEL029-863-7753 FAX029-851-1622

・防災科研に関するお問い合わせ

（独）防災科学技術研究所 広報普及課：佐竹 / 山科

TEL029-863-7783 FAX029-851-1622

参考資料

1. 講師 (Dr.ナダレンジャー) 紹介

独立行政法人 防災科学技術研究所 防災システム研究センター 総括主任研究員
理学博士 納口 恭明 (のうぐち やすあき)

<プロフィール>

1981年北海道大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。1981年新潟県長岡市にある国立防災科学技術センター雪害実験研究所にて雪崩等、雪と氷の災害防止・軽減の研究を行う。1997年に現在のつくば市にある独立行政法人 防災科学技術研究所に移り研究活動の傍ら自作の実験道具を使って雪崩や地震を再現し、子供たちの目を釘付けにしながら災害の仕組みを楽しく解説。出前授業なども精力的に行う。2007年3月こうした活動が評価され、平成基礎科学財団(ノーベル物理学賞受賞者・小柴昌俊東京大学特別荣誉教授が設立)による「第3回小柴昌俊科学教育賞奨励賞」を受賞。

2. その他イベントについて

11月10日(土) 13:00~15:00, 15:30~16:00

「液状化実験装置「エッキー」の工作教室」

- ・誰でも簡単に液状化現象を観察できる液状化実験装置「エッキー」の工作を行います。
- ・先着100名まで参加が可能です。
- ・作った「エッキー」は持ち帰ることができます。

3. 参考画像



雪崩実験装置「ナダレンジャー」



固有振動実験

画像(写真右)提供:独立行政法人 防災科学技術研究所

4. 研究機関等紹介コーナーについて

つくばエキスポセンターでは9月5日(水)から11月25日(日)まで、地震や火山、水害、地すべり、雪害など様々な自然災害の研究をしている独立行政法人 防災科学技術研究所を紹介しています。

展示場では防災科学技術研究所の研究活動のパネル展示を始め、リアルタイム地震情報表示システムや地すべりマップ展示コーナー、実大三次元振動破壊実験施設模型を展示しております。

当館は今後もつくば市にある研究機関を紹介し、科学の街つくばで行われている研究活動・成果の情報を発信するとともに、研究者との交流を育むイベントの企画・開催を通じて来館者の科学への興味・関心を喚起していきたいと考えております。

<今後の研究機関紹介予定>

平成20年3月~5月 国立大学法人 筑波技術大学

平成20年6月~8月 独立行政法人 農業生物資源研究所